

事務事業評価シート

H26(標準事業)

① 基本事項	事業コード	事業名	部名	消防本部
	09039-1	車両整備費	室名	消防総務室
	基本施策の大綱	03:健康で自然の恵み豊かな環境の創造	財	会計 一般会計
	基本施策	05:防災力の強化	務	款 消防費
	施策の方向	05:消防力の充実・強化	科	項 消防費
戦略プロジェクト		目	目 消防施設費	

② 目的・概要	対象	市民・消防職団員
	目的	常備・非常備に配備している消防車両(消防自動車、救急自動車等)を計画的に更新し消防力の充実強化を図ることを目的とする。 各車両の経過年数及び運用状況を勘案した計画に基づき更新する。

			24年度	25年度	26年度	
③ 指標	活動	① 名称 各年度更新等計画車両台数	計画値			
		補足	実績値	4	3	4
			単位	台	台	台
	② 名称	計画値				
		実績値				
		単位				
成果	① 名称 各年度更新等完了車両台数	計画値				
	補足	実績値	4	2	4	
		単位	台	台	台	

年度計画				年度実績				
④ 事業の計画・実績					・亀山消防署 高規格救急自動車(積載資機材含む) 更新 ・消防団 女性分団 小型動力ポンプ付軽積載車 新規配備 ・消防団 第3分団下庄車庫 小型動力ポンプ付軽積載車 更新 ・消防団 第8分団市場車庫 小型動力ポンプ付普通積載車 更新			
			計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	1,480	
	事業費			48,532	48,531	一般職員人件費 ②	1,480	平均給与額×③
	国庫支出金			13,146	13,146	所要人員 ③	0.20	
	県支出金					臨時職員人件費 ④		
	地方債			18,100	17,900	受益者負担額 ⑤		
	その他					受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥
	一般財源			17,286	17,485			
	再	翌年度への繰越額						
	掲	前年度からの繰越額						
			①	1,480				
			⑥	50,011				

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	消防団女性分団用車両を新規配備することにより、当該分団の活動の充実につながった。 また、救急車1台、消防団積載車2台を更新することにより、災害出動時の迅速、的確性が増し消防力の充実強化が図れた。	総合判定	A
			順調に進んだ	
	【反省点・課題】	消防団車両は配備台数が35台と多く計画的な更新が必要である一方、亀山消防署北東分署の開署を踏まえ、車両の適正な配置について、検討する必要がある。		
【改善の方向性】	現在の市の実情に応じた車両の適正配置について、引続き検討を進める。 また、車両の更新にあたっては、より有利な財源の確保に努める。			
事業目的の妥当性: 適切		有効性: 適切	最終評価確認者: 消防総務室長 宮崎 郁太郎	